

日向東臼杵広域連合財政事情の公表

【はじめに】

日向東臼杵広域連合では、「日向東臼杵広域連合財政事情の作成及び公表に関する条例」に基づき、日向東臼杵広域連合の財政がどのように運営され、どのような状況にあるのかを知っていただくため、毎年5月と11月の2回「財政事情」を公表しています。

今回は令和6年度当初予算についてその概要を紹介します。

【令和6年度当初予算について】

「第5向日向東臼杵広域連合広域計画」に掲げる基本方針に基づき、構成市町村（日向市、門川町、美郷町、諸塚村、椎葉村）の生活環境の保全、公衆衛生の向上及び住民福祉の増進を考え、長期的な資金計画に基づく健全な財政運営を維持し、事務の効率化と円滑な事業推進を念頭に予算編成を行いました。

令和6年度当初予算の歳入歳出総額は、11億400万円、前年度と比較して4億7,100万円、率にして74.4%の増となっています。

歳入の主なものとしては、事務事業ごとの負担割合に応じた構成団体からの分担金です。

歳出の主なものとしては、清掃センター及び日向地区斎場東郷霊苑の施設維持管理に伴うもののほか、施設の維持補修工事に伴うものです。

予算の状況

(単位：千円)

区 分	令和6年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	対前年度増減額	増減率
歳入歳出総額	1,104,000	633,000	471,000	74.4%

1. 歳入について

歳入は、全体の約60.6%が自主財源となっています。主な内訳としては、構成市町村からの分担金が約6億2,720万円、負担金が約928万円、斎場施設使用料が3,200万円です。分担金が増となった主な理由としては次期最終処分場整備事業の委託料や基金への積立金の増によるものです。

依存財源である国庫支出金については、次期最終処分場の建設に向けた本格調査、基本計画及び基本設計について交付金をうけるものです。また、組合債については、清掃センターの基幹的設備改良工事に伴い、起債の借入れをおこなうものです。

歳入の状況

(単位：千円・%)

区 分		令和6年度	構成比	令和5年度	構成比	増減額	対前年度比
自主財源	分担金及び負担金	636,483	57.7	602,810	95.2	33,673	5.6
	使用料及び手数料	32,001	2.9	30,001	4.7	2,000	6.7
	財産収入	20	0.0	20	0.0	0	0.0
	寄附金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
	繰入金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
	繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
	諸収入	226	0.0	163	0.1	63	38.7
	計	668,733	60.6	632,997	100.0	35,736	5.6
依存財源	国庫支出金	11,666	1.1	1	0.0	11,665	1166500.0
	県支出金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
	組合債	423,600	38.4	1	0.0	423,599	42359900.0
	計	435,267	39.4	3	0.0	435,264	14508800.0
歳入合計		1,104,000	100.0	633,000	100.0	471,000	74.4

【参考】

自主財源：地方公共団体が自主的に収入するもの

依存財源：国・県の意思決定に基づき収入するもの

2. 歳出について

歳出予算では、【表1】目的別にみると、衛生費が前年度と比較して85.8%の増となっていますが、主な理由としては、最終処分場施設整備事業の積立金及び清掃センター基幹的設備改良事業の工事請負費の増によるものです。また公債費が42.6%の減となっています。これは、主に平成25年度に実施した「清掃センター基幹的設備改良事業」の借入金償還終了によるものです。

歳出として、【表3】事業別にみると、まず、斎場施設事業は、火葬設備の経年劣化に伴う基幹設備改良工事を行うための工事請負費及び東郷霊苑の施設整備及び運転管理に要する経費があげられます。主なものとしては、火葬を行うための燃料費、斎場運転管理業務委託料、また、東郷霊苑主燃料室炉内耐火物補修工事及び誘引排風機取替工事などです。

最終処分場事業の主なものは、今年度より日向市を含む1市2町2村から排出される不燃物の処理残渣に伴う日向市への負担金や次期最終処分場に係る本格調査（測量・地質調査）及び基本計画・基本設計作成、説明会支援等の業務委託料、次期最終処分場整備基金積立金などがあげられます。

次に、ごみ処理施設事業は、令和6年度から令和8年度にかけて清掃センター基幹的設備改良事業を実施します。清掃センターは平成3年の供用開始から33年を経過し、経年劣化により能力低下が進行していることから、設備の性能回復及び延命化のため、全体事業費11億3,000万円で工事を実施するものです。令和6年度は、4億7,100万円を計上しています。

今後も財政運営にあたりましては、限られた財源をいかに工夫、活用していくかを念頭に置き、施設管理に係る中・長期計画に基づく管理経費の平準化を図り、財政の健全化に努めていきます。

【表1】歳出予算（目的別）表

(単位：千円・%)

区 分	令和6年度		令和5年度		増減額	対前年度比
	予算額	構成比	予算額	構成比		
議 会 費	1,214	0.1	1,090	0.2	124	11.4
総 務 費	36,830	3.3	36,807	5.8	23	0.1
衛 生 費	1,047,649	94.9	563,933	89.1	483,716	85.8
公 債 費	17,307	1.6	30,170	4.8	△12,863	△42.6
予 備 費	1,000	0.1	1,000	0.1	0	0.0
合 計	1,104,000	100.0	633,000	100.0	471,000	74.4

【表2】歳出予算（性質別）表

(単位：千円・%)

区 分		令和6年度		令和5年度		増減額	対前年度比
		予算額	構成比	予算額	構成比		
経 義 務 的 費	人 件 費	67,176	6.1	63,595	10.1	3,581	5.6
	扶 助 費	120	0.0	120	0.0	0	0.0
	公 債 費	17,307	1.6	30,170	4.8	△12,863	△42.6
	計	84,603	7.7	93,885	14.9	△9,282	△9.9
経 投 資 的 費	普 通 建 設 事 業 費	490,783	44.5	78,800	12.4	411,983	522.8
	計	490,783	44.5	78,800	12.4	411,983	522.8
行 政 経 費 そ の 他 の	物 件 費	349,838	31.7	325,963	51.5	23,875	7.3
	維 持 補 修 費	25,846	2.3	16,900	2.7	8,946	52.9
	補 助 費 等	76,930	7.0	74,702	11.8	2,228	3.0
	積 立 金	75,000	6.8	41,750	6.6	33,250	79.6
	予 備 費	1,000	0.1	1,000	0.2	0	0.0
	計	528,614	47.9	460,315	72.7	68,299	14.8
合 計		1,104,000	100.0	633,000	100.0	471,000	74.4

【参考】

義務的経費：支出が義務づけられ任意に削減できない経費

投資的経費：支出の効果が資本形成に向けられ、施設等が将来に残るものに支出される経費

その他の行政経費：支出の効果が、当該支出年度又は極めて短期間で終わる経費

【表3】歳出予算（事業別）表

(単位：千円・%)

区 分	令和6年度		令和5年度		増減額	対前年度比
	予算額	構成比	予算額	構成比		
議 会	1,214	0.1	1,090	0.2	124	11.4
総 務	37,830	3.4	37,807	6.0	23	0.1
斎場施設事業	113,138	10.2	99,208	15.6	13,930	14.0
最終処分場事業	118,284	10.7	80,171	12.7	38,113	47.5
ごみ処理施設事業	833,534	75.5	414,724	65.5	418,810	101.0
合 計	1,104,000	100.0	633,000	100.0	471,000	74.4